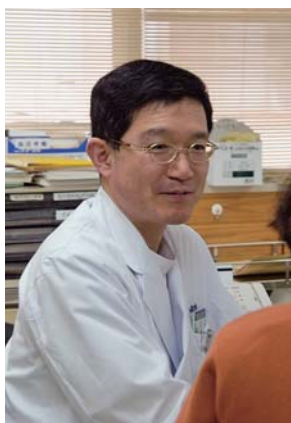


新年のご挨拶

「市民の、市民による、市民のための病院」を。

阿蘇中央病院長 湯本信也



湯本病院長（内科医）

新年明けましておめでとうございます。市民の方々には、健やかに爽やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は春に新型インフルエンザが日本国内でも発生し、その後瞬く間に全国に広がりが学級・学校閉鎖も相次ぎました。インフルエンザの流行は冬季に限ったものと思いましたが、この新型インフルエンザは一年中流行しており現在も突然の高熱で当院に来院された患者様には、必ずインフルエンザの検査を行っています。また、ワクチン接種も昨年から引き続き熊本県の接種スケジュールに沿って実施し予防に努めています。

地球温暖化に伴い世界規模で人類を取り巻く環境「自然」がおかしくなっているように思われます。天変地異ではありませんが日本の政界でも昨年9月に「政権交代」が起こりました。麻生政権下に出された「地域医療再生臨時特別交付金100億円」に熊本県として当院も応募していましたが、民主党に政権が変わり一部見直しが行われ、阿蘇・天草地域で各々25億円が交付されることになりました。阿蘇地域にも今後5年間にわたり25億円交付される予定ですが、当院も熊本県と協力し、医師の確保や最新医療機器の導入、また病診連携・病病連携を推進し阿蘇地域の医療の充実にこの交付金が有効活用できるように努めていきたいと思っています。

最後に病院の新築についてですが、佐藤義興阿蘇市長の命により昨年、当病院内に「阿蘇中央病院建設準備室」が設置されました。病院の建設場所や建物の規模・設計など具体的には決定していませんが、今後市民の方や、市役所、医師会の先生方と協議しながら先の交付金の一部を有効に活用し「市民の、市民による、市民のための病院」を築いていきたいと思っています。

本年も阿蘇中央病院に對しましてご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

『皮膚科』診療を開始

阿蘇中央病院

◆診療時間

毎週月曜の午前中（9時～12時）

阿蘇中央病院で皮膚科の診療が始まりました。診療時間は、毎週月曜日の9時から12時です。担当医師は、熊本大学病院の牧野公治先生です。

今回、熊本大学医学部付属病院・地域医療システム学寄付講座（地域医療に頑張る医師を応援する取り組み）を用いて、皮膚科がスタートしました。

ぜひ、ご利用ください。詳しくは、阿蘇中央病院 ☎34-0311までお問い合わせください。



▲牧野公治医師

「阿蘇市民の皆さん、よろしくお祈りします。皮膚の病気は一見軽そうですが難しい病気のことも多いですので、ぜひ、お気軽にご相談ください」